

# 新年



袋井市長

## 大場規之

新年あけましておめでとうございま  
す。皆様方におかれましては、健やかに  
新年をお迎えのこととお慶び申し上げ  
ます。

昨年は、現在の袋井市が誕生して20周年  
を迎えることができました。平成17年  
4月に袋井市と浅羽町が合併し、ここに  
至るまでには、いくつかの困難もありま  
したが、市民の皆様がひとつになつて力  
を合わせ、それらを乗り越えてきたおか  
げであり、また、本市に関わる全ての方々  
によるご支援、ご尽力の賜物である  
と改めて感謝申し上げます。

さて今年は、第3次袋井市総合計画が  
スタートいたします。これから先、日本  
は、経験したことのない人口減少社会が  
到来し、予測困難な時代が訪れます。こ  
のような状況においても、市民生活を向  
上させ地域社会を発展させるためには、  
「日本一健康文化都市」をまちづくりの

普遍的な理念として捉えた上で、中期的  
なまちの将来像として概ね10年後の袋  
井市をしっかりと描き、それを実現するた  
めのまちづくりの基本目標を、市民のお  
一人おひとりと共有することが、これま  
で以上に重要となります。

第3次袋井市総合計画では、まちの  
将来像を「にぎわい ずっと続くまち ふ  
くろい」と定め、その実現に向け、まち  
づくりの基本目標として、以下の3つ  
を掲げています。

1 どんな世代、どんな背景を持つ市民  
でも、一人ひとりの多様な価値観や  
個性が尊重されるとともに、心身と  
もに健康で、自身の持つ夢や希望を  
叶えることができる『誰もが笑顔で  
自分らしく輝けるまちの実現』

総合計画は、地域固有の資源を活かし  
た誰もが豊かさを実感できるまちの実  
現に向け、目指すべきまちの将来像を描  
き、市政の方向性を指し示す「まちづくり  
の設計図」としての役割を担います。  
今年は、これから先の10年を見据えた航  
海の出発の年です。その門出にふさわし  
い年になりますよう、職員一丸となつて  
全力で取り組んでまいります。

結びに、市民のお一人おひとりが、  
日々安全で安心な生活を送ることがで  
き、本年が、市民の皆様にとって、素晴らしい一年となりますことを心からお  
祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせて  
いただきます。

2 都市機能や自然環境、産業のバランス  
を整えていくとともに、豊かな観光資  
源や文化・スポーツなどを起点とした  
多様な交流を通じた『住み続けたいと  
思える魅力あふれるまちの実現』

# 賀 謹



袋井市議会議長

佐野武次

新年あけまして、おめでとうございま  
す。市民の皆様には、希望に満ちた新春  
をお迎えのことと、心よりお慶び申し上  
げます。旧年中は、市議会に対する温か  
いご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し  
上げます。

さて、昨年は、市制施行20周年を迎え、  
記念式典のほか、この節目の年を盛り上  
げるため、様々なイベントが20周年記念  
事業として開催され、これまでの本市の  
歩みを振り返る記念すべき一年であり  
ました。

このような中、令和8年度からのまち  
づくりの基本となる「第3次袋井市総合  
計画」の基本計画を11月市議会定例会に  
おいて議決し、今年はいよいよ新たなま  
ちづくりが始まります。市民の皆様が主  
役となり、まちの将来像である「にぎわ  
い・ずっと続くまち・ふくろい」を目指す  
ため、市議会が一丸となつて、市政の  
ため、市議会が一丸となつて、市政の

チェック機能を発揮し、10年後において  
も市民の皆様が笑顔で袋井市を誇れる  
よう努力してまいります。

また、国内では、山林火災や台風によ  
る災害なども多い年がありました。とり  
わけ静岡県内では、台風15号の影響によ  
り、牧之原市を始めとする周辺地域で大  
規模な竜巻被害が発生いたしました。よ  
り身近での災害を目の当たりにし、自然  
災害の恐ろしさを改めて感じるととも  
に、市議会といたしましても、市とともに  
に防災・減災対策をより一層強化するた  
めの取組が必要であると痛感したとこ  
ろであります。

私たち市議会は、市民の皆様の声を真  
摯に受け止め、その思いを市政に反映さ  
せることを使命としております。今後にお  
きましても市民の皆様に信頼される  
市議会を目指し、議員一同、精一杯努力  
してまいりますので、より一層のご支援  
とご協力を賜りますようお願い申し上  
げます。

一方、市議会内に目を向けますと、長  
年、協議を行ってきました「予算決算委  
員会」を令和7年5月臨時会において設  
置し、6月定例会から予算決算議案の集  
中審議を行うことで、チェック機能の更  
なる充実に努めているところであります。

結びに、皆様にとって、実り多き一年  
となるようお祈り申し上げ、新年の挨拶  
とさせていただきます。